

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 26 年 4 月 3 日 (2014.4.3)

【公開番号】特開 2012-79676 (P2012-79676A)

【公開日】平成 24 年 4 月 19 日 (2012.4.19)

【年通号数】公開・登録公報 2012-016

【出願番号】特願 2011-29881 (P2011-29881)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 2 B 6/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 2/00 4 3 6

G 0 2 F 1/13357

G 0 2 B 6/00 3 3 1

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成 26 年 2 月 14 日 (2014.2.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

出光面と、少なくとも 1 つの入光部を有する導光部材であって、

前記少なくとも 1 つの入光部は複数の凹部又は凸部を有し、

前記複数の凹部又は凸部の形状、深さ又は高さ、並びに出光面の長軸方向に平行な方向のピッチ又は入光部の長軸方向に平行な方向のピッチのうち少なくとも 1 つが不規則に異なっており、

前記複数の凹部又は凸部の開口部又は底面が、特定の一方に長い異形状を有し、前記特定の一方が、前記出光面の長軸方向と垂直な方向又は前記入光部の長軸方向と垂直な方向であり、

前記複数の凹部又は凸部の前記出光面の長軸方向に平行な方向の平均ピッチ又は前記入光部の長軸方向に平行な方向の平均ピッチが 20 μm 以下であり、

前記複数の凹部又は凸部の平均深さ又は高さが 1 ~ 50 μm であり、

前記複数の凹部又は凸部の表面にモスアイ構造が設けられており、当該モスアイ構造の平均ピッチが 500 nm 以下である、

導光部材。

【請求項 2】

前記入光部にその法線方向から光線を入射したときの、前記出光面の長軸方向に平行な方向の拡散角度又は前記入光部の長軸方向に平行な方向の拡散角度が 30°以上 120°以下である、請求項 1 の導光部材。

【請求項 3】

前記入光部にその法線方向から光線を入射させたときの透過光強度の出射角度に対する分布において、出射角度 = 0°における透過光強度がピーク強度の 90%以上である、請求項 1 又は 2 に記載の導光部材。

## 【請求項 4】

前記複数の凹部又は凸部が、スペckルパターン露光により形成されたものである、請求項 1 ~ 3 いずれか 1 項に記載の導光部材。

## 【請求項 5】

前記出光面と、該出光面と対向する対向面とを主面とする平板形状を有し、  
前記少なくとも 1 つの入光部が、前記出光面と前記対向面との間に挟まれた側面にある

、  
請求項 1 ~ 4 いずれか 1 項に記載の導光部材。

## 【請求項 6】

請求項 5 に記載の導光部材と、  
該導光部材の前記少なくとも 1 つの入光部の近傍に配置された複数の点光源と、  
を有する面光源装置。

## 【請求項 7】

光の透過を調整することによって表示をする表示エリアを有する表示パネルと、  
該表示パネルの背面に配置された請求項 6 に記載の面光源装置と、  
を有する表示装置。

## 【請求項 8】

前記複数の点光源が等間隔に配置され、その配列ピッチ P と、前記少なくとも 1 つの入光部と前記表示エリアとの間の水平距離 G が以下の条件 (1) を満たす、請求項 7 に記載の表示装置。

$$(1) P / G > 1$$

## 【請求項 9】

前記導光部材が、前記出光面と前記対向面との間に挟まれた入光部を 2 つ有し、  
前記複数の点光源が 2 つの入光部それぞれの近傍に等間隔に配置され、  
第一の入光部の近傍に配置された点光源の配列ピッチを P 1、第二の入光部の近傍に配置された点光源の配列ピッチを P 2、前記第一の入光部と前記表示エリアとの間の水平距離を G 1、前記第二の入光部と前記表示エリアとの間の水平距離を G 2 としたときに、以下の条件 (2) を満たす、請求項 7 又は 8 に記載の表示装置。

$$(2) P 1 / G 1 : P 2 / G 2 = 1 0 0 : 9 0 \sim 1 0 0 : 1 1 0$$

## 【請求項 10】

さらに以下の条件 (3) を満たす、請求項 9 に記載の表示装置。

$$(3) G 1 \quad G 2$$

## 【請求項 11】

前記表示パネルが液晶表示パネルである、請求項 7 ~ 10 いずれか 1 項に記載の表示装置。

## 【請求項 12】

請求項 7 ~ 10 いずれか 1 項に記載の表示装置と、  
放送映像信号を受信するチューナーと、  
を有するテレビ受信装置。